

第5回 彦根市都市計画マスタープラン改定委員会

平成 28 年3月4日（金）に第5回彦根市都市計画マスタープラン改定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（18名中11出席）
3. 彦根市都市計画マスタープランの改定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・都市計画マスタープランの構成やまちづくりの課題の確認
 - ・都市計画マスタープラン（全体構想）の再更新
 - ・都市計画マスタープラン（地域別構成）の更新 など
4. 今後の予定 : 都市計画課（事務局）より説明
5. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 際立った施策がない印象は受けるが、現代の成熟社会では、大規模な開発などの施策は示せないと思う。子育て環境や女性の働きやすい環境の充実など、まちづくりの方向性は変化しており、人口増に寄与する施策は少なくなると思う。
- 彦根市としての最大のメリットは、交通アクセスの良さにある。定住人口も大事だが、交流人口も重要である。
- コンパクトシティを進めると記載されているが、都市機能だけではなく人口も集約させなければならない。人口密度を高めるのであれば、「市街化調整区域での集落の維持と新規開発の抑制など」といったポジティブではない事項もセットで記載すべきである。
- 高齢者を中心市街地へ、若者を郊外へ誘導するのが理想的だとは思いますが、高齢者は住み慣れた地域を離れない。
- 市に全て任せようとは思っておらず、市民として何かやらなければならないと思っているが、このままでは何をすれば良いか分からない。また、市民が我慢すべき内容も記載する必要がある。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、改定に向けた取り組みを進めます。
- 全体構想の内容を（案）としてパブリックコメントを実施します。